

世界11カ国
20の映画祭に選出 7つの賞を受賞

パリアフリー版(字幕・音声ガイド付き)



2011年3月11日 東日本大震災、障害のある人と支援者の物語。

星に語りて Starry Sky



第25回香港国際映画祭 第11回江古田映画祭 福島映像祭 2019 第5回ハンティキヤップ国際映画祭
第8回DEA OPEN AIR国際映画祭 第15回ロサンゼルス日本映画祭 第9回グレンフェスト映画祭
第7回サンタクルス国際映画祭 第6回トロント国際ノリウッド映画祭 第2回オンタリオ国際映画祭
タゴール国際映画祭 2022 第21回アボリア国際映画祭 第2回シネマキング国際映画祭

きょうされん40周年記念映画 松本 動 監督作品

出演／要田禎子 蜂須次朗 今谷フトシ 植木紀世彦 枝光利雄 菅井玲 入江崇史 宮川浩明 生島ヒロシ 赤塚真人
製作統括／西村直 企画／藤井克徳 脚本／山本おさむ 音楽／小林洋平 プロデューサー／新井英夫
撮影／鈴木雅也 照明／古橋孝映 録音／西岡正巳 美術／津留啓亮 編集／古賀陽一 スクリプター／山下千鶴
衣裳／杉本京加 ヘアメイク／清水美穂 ラインプロデューサー／赤間俊秀 助監督／佐藤吏 制作担当／富田政男
制作プロダクション／ターゲット 製作／きょうされん 〈2019年/115分〉

2011年3月11日

障害者の状況と 支援者の活動を描く 劇映画

舞台の一つは、岩手県陸前高田市。高台にある共同作業所「あおぎり」では、津波の直接的な被害は免れたものの、仲間の一人を失って落胆する利用者たちを女性の所長が励ましながら、一日も早く障害のある人が日常を取り戻せるように一步を踏み出そうとしていた。また、全国障害者ネットワークでは、東京、秋田、岩手、福岡など全国のグループが連携して支援活動を始めようとしていた。そんな矢先、「障害者が消えた」という情報が入ってきた。多くの避難所をまわっても、障害のある人の姿がほとんど見当たらないというのだ。

一方、福島第一原子力発電所事故によって避難を余儀なくされた地域の一つ、南相馬市では、避難できずに取り残されている障害のある人の存在を知った共同作業所「クロスロードハウス」の代表らが、自らの手で調査に踏み切ろうとしていた。被災地各地に支援センターが設置され、次々と支援物資が送られ、全国各地から支援員が集まってきた。しかし、各地の障害のある人の安否確認を進める中で、彼らに立ちはだかる障壁があった。それは、個人情報保護法によって開示されない、障害のある人の情報だった。法律によって守られる人権と、一刻を争う人命救助との狭間で苦しむ支援者たち。全国障害者ネットワークでは、この障壁を打ち破る手立てを模索していった。



脚本 山本おさむ（長崎県出身の漫画家）
代表作：「そばもん ニッポン蕎麦行脚」「どんぐりの家」（日本漫画家協会賞優秀賞）「赤狩り」

監督 松本 動

（石井隆、松尾昭典、山崎貴、高橋伴明らの助監督を経て、近年では大林宣彦の監督補佐を務める傍ら、中・短編映画を撮り続け、各映画祭等での受賞数多数）

サロンシネマ
広島市中区八丁堀16-10

東急ハンズ8階

TEL: 082-962-7772

3月11日（金）～

※終了日はお問い合わせください。

福山駅前
シネマモード
福山市伏見町4番33号

TEL: 084-932-3381

3月11日（金）
～3月24日（木）

前売り券：1,200円（共通チケット）
↓前売り券販売先↓

サロンシネマ、シネマモード、エディオン本店

プレイガイド、きょうされん広島県支部

当日券：一般1,800円
障害者（手帳割）1,000円
※詳しくは劇場にお問い合わせください。

お問い合わせ
きょうされん広島県支部 広島市東区光町2-8-2 第1今井ビル203号
TEL: 082-299-7061

きょうされんとは…1977年に障害のある人の願いをもとに16カ所の作業所によって結成されました。現在は、就労系事業をはじめ、グループホームや相談支援事業所、ヘルパー事業所等、障害のある人が生きていく上で必要な全ての事業を対象としており、全国で約1870カ所の事業所が加盟し、共に活動しています。広島県内でも84カ所の事業所が加盟しています。エッセンシャルワークとして、コロナ禍でも感染対策に配慮や工夫をしながら事業を継続しています。

